

平成27年度 金型業界動向調査（質問書）

一般社団法人日本金型工業会
経営労務委員会

1. 事業所の概況

事業所名	所属／東部・中部・西部		
従業員数（金型関係）	男_____名	女_____名	合計_____名 平均年齢_____才
在職者の平均勤続年数	男_____年	女_____年	男女平均_____年

記入者名 _____

連絡先電話番号 _____

2. 貴社の26年の【金型】と【金型以外】の年間生産額をご記入ください。

金 型	円
金型以外	円

3. 貴社で生産する型種と、その比率についてお答え下さい。（複数回答）

- | | |
|------------------------|-----------------------|
| (1) プレス型 (_____ %) | (7) 鑄造型 (_____ %) |
| (2) プラスチック型 (_____ %) | (8) 粉末冶金型 (_____ %) |
| (3) ガラス型 (_____ %) | (9) 窯業型 (_____ %) |
| (4) ダイカスト型 (_____ %) | (10) 金型部品 (_____ %) |
| (5) ゴム型 (_____ %) | (11) その他の型 (_____ %) |
| (6) 鍛造型 (_____ %) | (12) 金型以外 (_____ %) |

4. 貴社のユーザーについて伺います。

【1】貴社のユーザーは、主にどのような業界ですか？該当する項目に○印をお付け下さい。
尚、できるだけ「その他」には入れずにどこかに分類して下さい。（複数回答可）

- (1)自動車、二輪自動車、自転車、他の輸送用車両・機器（エンジン、シャシー、車体、部品等）
- (2)家庭電化製品 (3)電機機器（家電を除く）
- (4)情報・通信機器（電子計算機、通信装置、電子部品等）
- (5)事務機器及び装置 (6)光学機器 (7)医療機器 (8)建築部材
- (9)搬送機械 (10)家具 (11)遊具・玩具 (12)文房具
- (13)化粧品 (14)時計・計器 (15)食料品・飲料及び関連機器
- (16)生活・文化用品（日用雑貨、台所・食卓用品、履物、装身具、楽器、スポーツ用具
ディスク・フィルム等記録物他）
- (17)その他（上記に分類することができないもの）

【4】貴社の最近の受注価格水準は、平成26年に比べてどれくらいですか。

- (1) 大幅に上がった (121 % 以上)
- (2) かなり上がった (111 ~ 120%)
- (3) やや上がった (101 ~ 110%)
- (4) 変わらない (100 % 程度)
- (5) やや下がった (90 ~ 99%)
- (6) かなり下がった (80 ~ 89%)
- (7) 大幅に下がった (79 % 以下)

6. 貴社の最近の売上高と経常利益の実態をお伺いします。

変わらない方は100%として下さい。(但し他の製品のある場合は金型のみ)

【1】平成26年1月～12月の売上高は、その前の1年間に比べて

- (1) 大幅に増加 (121 % 以上)
- (2) かなり増加 (111 ~ 120%)
- (3) やや増加 (101 ~ 110%)
- (4) 変わらない (100 % 程度)
- (5) やや減少 (90 ~ 99%)
- (6) かなり減少 (80 ~ 89%)
- (7) 大幅に減少 (79 % 以下)

【2】平成26年1月～12月の売上高は、過去最高期に比べて

- (1) 大幅に増加 (121 % 以上)
- (2) かなり増加 (111 ~ 120%)
- (3) やや増加 (101 ~ 110%)
- (4) 変わらない (100 % 程度)
- (5) やや減少 (90 ~ 99%)
- (6) かなり減少 (80 ~ 89%)
- (7) 大幅に減少 (79 % 以下)

【3】平成26年1月～12月の経常利益、経常損は

A. 経常益であった。 B. 経常損であった。

A. 経常益の場合のみ下記にお答え下さい。

- (1) 大幅に増加 (121 % 以上)
- (2) かなり増加 (111 ~ 120%)
- (3) やや増加 (101 ~ 110%)
- (4) 変わらない (100 % 程度)
- (5) やや減少 (90 ~ 99%)
- (6) かなり減少 (80 ~ 89%)
- (7) 大幅に減少 (79 % 以下)

【4】前問【3】で、平成25年に比べて平成26年の経常利益が下がった、あるいは経常損と答えた方に伺います。その主な理由は何ですか？(2つ以内でお答え下さい。)

- (1) 価格の低下
- (2) 生産性の伸び悩み
- (4) 償却費の増加
- (5) 受注の減少

(3)人件費の増加

(6)その他 ()

7. 貴社は、過去1年間で、ユーザーから明らかに不当な取引要求を受けたことがありますか？
「ある」または「ない」に○印をお付け下さい。

- (1) 発注に際して具体的取引事項を全て記載した書面が交付されなかったことがありますか？
ある ない
- (2) ユーザーから下請代金の支払期日を決めてもらえなかったことがありますか？
ある ない
- (3) 下請代金が支払期日までに支払われなかったのに、実際に支払われる日までの期間の遅延利息が支払われなかったことがありますか？
ある ない
- (4) 類似品又は市価に比べて著しく低い下請代金を不当に定められたことがありますか？
ある ない
- (5) 注文した物品の受領を拒まれたことがありますか？
ある ない
- (6) 受け取った物品を返品されたことがありますか？
ある ない
- (7) あらかじめ定めた下請代金を減額されたことがありますか？
ある ない
- (8) 明らかに客先仕様の設計変更があったのに、納得できる変更費用が認められなかったことがありますか？
ある ない
- (9) 下請代金を受領後60日以内の定められた支払期日までに支払われなかったことがありますか？
ある ない
- (10) 一般の金融機関で割引を受けることが困難であると認められる手形を交付されたことがありますか？
ある ない
- (11) 有償で支給された原材料等の対価を、下請代金の支払い期日より早い時期に相殺されたり支払われたことがありますか？
ある ない
- (12) 親事業者が指定する物品等を強制的に購入させられたことがありますか？
ある ない
- (13) 下請事業者が親事業者の不公平な行為を公正取引委員会又は中小企業庁に知らされたことを理由としてその下請事業者に対して、取引数量の削減、取引停止等の不利益な取扱いをされたことがありますか？
ある ない
- (14) 客先仕様の設計変更にも拘らず、適正な納期をもらえなかったことがありますか？
ある ない
- (15) 実質的に休日勤務を強制するようなメンテナンスを要求されたことがありますか？
ある ない
- (16) その他にある場合 (具体的に)

8. 支払条件について伺います。

【1】貴社に於ける支払条件は主にどのようになっていますか？(複数回答可)

- (1) 受注時に支払ってもらっている
- (2) 納入後30日以内に支払ってもらっている
- (3) 納入後60日以内に支払ってもらっている
- (4) その他 ()

【2】貴社の代金回収状況はどうですか？(最近1年間の平均)

- (1) 手形 (一括支払・期日払等を含む) (%)
- (2) 現金 (%)
- (3) その他 (%) → 内容 ()

【3】期間120日を超える手形がありますか。

- (1) あ る (2) な い

9. 海外進出等について伺います。

【1】貴社は海外進出、又は外国企業との提携を考えていますか。

- (1) 既に実施している (4) 全く考えていない
(2) 考えている (5) 以前に実施したが、その後撤退した
(3) 状況によっては考える (6) その他 ()

【2】上記【1】で実施していると答えた方に伺います。実施した結果はどうか。

- (1) 良好である (4) 失敗だった
(2) まあまあである (5) その他 ()
(3) まだ軌道に乗っていない

10. 【1】貴社は現在の型種以外の分野に進出、又は金型以外の業種への転換を考えていますか。

- (1) 最近3年以内に実施した () 型から () 型に) 進出 転換
(金型以外の () に) 進出 転換
(2) 考えている () 型から () 型に) 進出 転換
(金型以外の () に) 進出 転換
(3) 今は考えていないが、将来は状況によっては考える
(4) 全く考えていないし、将来も考えないだろう

【2】前問【1】で3年以内に実施したと答えた方に伺います。実施した結果はどうか。

- (1) 良好である (4) 失敗だった
(2) まあまあである (5) その他 ()
(3) まだ軌道に乗っていない

11. 【1】貴社は今後、企業規模を拡大、あるいは縮小すべきだと思いますか。

- (1) 拡大すべきだ (3) 縮小すべきだ
(2) 現状維持がよい (4) その他 ()

【2】前問【1】で「現状維持」あるいは「縮小」と答えられた方に伺います。
その理由は？

- (1) 現在の型種にはあまり将来性が認められない
(2) 今後はますます人員の確保が困難になるだろう
(3) これ以上設備投資をするメリットが認められない
(4) その他 ()

12. 貴社の最近の資金繰り、資金調達の状況はどうか。

- (1) 特に困らない
(2) まあまあであるが困るときもある
(3) 困ることが多い

13. 貴社に対する取引先金融機関の最近の姿勢について伺います。

【1】1年前と比べて変化がありますか。

(1) ある (2) ない (3) その他 ()

【2】上記【1】で「ある」と答えた方に伺います。それはどのような内容ですか。
(該当項目すべてに○印)

- (1) 借りてほしいとの要請が強まった
- (2) 借り換えの際の条件(金利・金額・期間等)が緩和された
- (3) 金利引上げの要求があった
- (4) 借り換えの際の条件(金利・金額・期間等)が厳しくなった
- (5) 運転資金に対する融資が厳しくなった
- (6) 設備資金の借入れが難しくなった
- (7) 追加担保を要求された
- (8) 新たに保証協会の保証を求められた
- (9) 保証協会の保証が受け難くなった
- (10) 借り換えの拒否や、返済の催促があった
- (11) その他 ()

14. ユーザーの厳しい要求に対処していくためには、設備投資、人材の確保・育成は重要な課題となります。

貴社の状況について伺います。

【1】設備投資を行う計画がありますか。

(1) ある (2) ない

「(1)ある」と答えていただいた方、それはどのような設備ですか。(該当項目すべてに○印)

- ① 機械設備 (マシニングセンター、NC旋盤、切削加工機など)
- ② 情報通信機器 (CAD/CAM装置、各種コンピュータ装置、通信ネットワークなど)
- ③ 職場環境 (工場新增改築、空調設備など)
- ④ その他 ()

【2】人材の確保について、どのような方策を取っていますか。(該当項目すべてに○印)

- (1) 定期採用の継続
- (2) 必要性に応じた中途採用
- (3) 退職者の再雇用
- (4) 労働条件の改善(休日日数増、特別休暇制度導入など)
- (5) その他 ()

【3】教育訓練の実施状況はどうか。

- (1) 社内教育訓練 ① 実施している ② 実施していない
- (2) 社外教育訓練 ① 実施している ② 実施していない

実施している教育訓練の内容 (該当項目すべてに○印)

- ① 新入社員教育 ④ 技術講習会等への参加
- ② 職業訓練校派遣 ⑤ その他 ()
- ③ 管理監督者訓練

15. 貴社は、ISO9000（品質管理・品質保証の国際基準）の認証を取得していますか。

- (1) 既に取得している
- (2) 取得に向けて活動中である
- (3) 活動はスタートしていないが、取得する必要がある
- (4) 取得するつもりはない
- (5) 以前取得していたがやめた
- (6) その他（ ）

16. 貴社は、ISO14000（環境マネジメントシステムの国際基準）の認証を取得していますか。

- (1) 既に取得している
- (2) 取得に向けて活動中である
- (3) 活動はスタートしていないが、取得する必要がある
- (4) 取得するつもりはない
- (5) 以前取得していたがやめた
- (6) その他（ ）

17. 雇用・離職状況

【1】 平成26年4月1日から平成27年3月31日までの1年間の採用状況についてご記入下さい。

区分	学歴	新卒者			中途採用者	計
		中卒	高卒	大卒		
採用予定数		人	人	人	人	人
採用決定数		人	人	人	人	人
充足率		%	%	%	%	%

※短大、専門校卒は大卒としてご記入願います。

【2】 離職状況について上記【1】と同一期間で下記にご記入下さい。（定年退職者を含む）

勤続年数	男女別			
	1年未満	1年以上 ～3年未満	3年以上 ～5年未満	5年以上
男	人	人	人	人
女	人	人	人	人
計	人	人	人	人

18. 労働時間の状況

労働時間について下記にご記入下さい。

※ 1人当たり年間総労働時間 $E = (365 - C - D) \times A + (B \times 12)$

所定労働時間（始業～終業）	休憩時間	A 所定実務労働時間	1人1ヶ月当たり B 平均時間外労働時間
時分～時分	時間分	時間分	時間
	C 年間休日日数	D 年間平均1人当たりの 有給取得日数	E（上記の式で計算） 1人当たり年間総労働時間
	日	日	※ 時間

19. 今後、貴社の企業の魅力として、従業員に対して何をアピールしていきますか。
次の中から重要なものを選んで下さい。(○印はいくつでも可)

- (1) 賃金水準の高いこと
- (2) 福利厚生が充実していること
- (3) 能力発揮のチャンスがあること
- (4) 家族的な雰囲気があるなど職場の人間関係が良い
- (5) 従業員との話し合いで、勤務時間に融通がきく
- (6) 社会に対する貢献度が高い仕事ができること
- (7) 創意工夫の余地があるなど仕事のやりがいがある
- (8) 労働時間が短く、ゆとりを持てること
- (9) 技能の取得など独立開業の機会があること
- (10) 経営者の理念リーダーシップがしっかりしている
- (11) 将来性に富む企業であること
- (12) ユニークな社風を持っていること
- (13) 企業イメージが優れており、ネームバリューがあること
- (14) その他(具体的に _____)

最後に、この調査に関すること、採り上げて欲しいテーマその他ご意見等ございましたら
ご記入下さい。

以上で終わりです。ご協力ありがとうございました。